

運動会

10月19日(土) 数日前の天気予報では、曇りマークの右下に小さい傘マーク☂がついていたので心配をしていましたが、当日は、秋風がさわやかに吹く運動会日和となりました。



今年のスローガンは『SMILE & FRIEND』。

年々児童数が減少していく傾向の中、小規模校だからこそできる「ひとりひとりを大切にした手作りの温かさ」「子供たち主体の企画・運営」。そんな運動会にするために、子供たちだけでなく教職員も全力で応援・準備してきました。

おかげさまで当日は、子供たちの「やったぞ!」という達成感に満ちた表情や、競技を心から楽しむ満面の笑顔があらこちらで見ることができました。保護者・地域の方々の応援のおかげで、いつもの150%、200%の力を発揮できたのではないかと思います。これでまたひとつ、子供たちが成長できたことと思います。応援、ありがとうございました。

また、終了後には、今年も多くの方々へテント等の片づけをお手伝いいただきました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。



表現種目(高学年)『Magic』

表現種目(中学年)
『未来の舞台に立って』

「曾我小学校と曾我小の子供たちは、地域の方々からとても大切にされている」ということを改めて実感した運動会でした。ご協力、ありがとうございました。



団体種目
『1・2・3年 色別ルー』

団体種目
『4・5・6年 色別ルー』



団体種目(低学年)
『コロコロビューン!』

児童会種目
『みんなでジャンボリ!!
ポウルボールゲーム』



表現種目(低学年)
『ファンタジーリボン』

今年も豊作! 140kg

どろんこ田で収穫したお米を脱穀し、稲毛様に「粃すり(からうす)」をしていただきました。今年の収穫は、なんと140kgでした。昨年度よりも多く収穫できて子供たちは大喜びでした。

収穫したお米は、招待給食の時など、これからの給食で大切にいただいています。



ランチルーム

ここ数年間、コロナ禍の影響で給食の食べ方にも制限がありましたが、今年度初めから、本校ではコロナ以前の給食の食べ方に戻しています。

この日（10/29）は、2年生と4年生がランチルームで一緒に給食を食べました。

普段あまり一緒に活動することが少ない学年だったので、最初は同じテーブルになった子お互い気を遣いながら食べている様子でしたが、食事が進むにつれて次第に会話も生まれてきていたようで、交流を深めるよい機会になっていました。このあと、他の学年も2学年ずつ一緒にランチルームで会食をしました。



縦割り班による清掃（顔合わせ）

11月から、縦割り班による清掃「なかよし班清掃」が始まりました。今まで行っていたクラスごとの清掃ではなく、上学年と下学年が交流しながら清掃の仕方を上学年が下学年に教え伝えていくというものです。10/31には、そうじ場所ごとに分かれて、めあてや掃除用具の使い方等の確認・顔合わせをしました。高学年を中心に、曾我小のよき伝統をしっかり伝えていってほしいと思います。



アウトリーチ

10/31、文化活動担い手育成事業・邦楽アウトリーチとして、和太鼓ユニット『打楽～DARAKU～』の方々をお招きして、本校の体育館で演奏していただく機会をもちました。「アウトリーチ」とは、ふだん各地のホールなどで活動しているプロの皆さんが、いつもの場所を離れ、学校など私たちの身近な場所で演奏やパフォーマンスをしてくださる活動を指します。

3名の男性のユニットでしたが、3名とは思えないほどの大音響で、その迫力に、聴いている全校児童が圧倒されていました。和太鼓についての説明もとてもわかりやすく、知的好奇心も刺激されました。曾我地区のお祭りなどで太鼓を叩いた経験があり、慣れ親しんでいる子もいましたが、まるで腹筋運動をしているかのような体勢で打ったり、3人の息がぴったり合ったりしている演奏に、とても驚いている様子でした。

おなかの底まで振動が伝わってくる和太鼓の迫力をたっぷり堪能できた、貴重な時間でした。



代表委員会 ～「曾我小まつり」について

12月に行われる児童会活動の「曾我小まつり」について、11/6の昼休みに代表委員会で話し合いが行われました。縦割り班ごとに企画を考えていくこの活動は、誰でも楽しめるものでなくてはなりません。集まった各代表の児童たちは、いっぱいアイデアを出しながら、積極的に話し合っていました。当日までの活動で、どんな交流が生まれるのでしょうか。とても楽しみです。

